平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 6 月 14 日

評価対象事業				評価者	教育絲	総務課担当課長	尾高 淳一郎
教育-07	実施事業	中学校施設管理運営事業		自治事務	主管課	教育総務課	
教育-07				法定受託事務	関連課	学校施設課	
総合計画上の 位置付け	分野	学校教育		施策の方針	教育内容• 教	対育環境の充実	

車業の日的

2 平成20年度に実体した事業の無悪

_		争未の日内	2 十八20十尺に夫心した事未の似安
	対 象	市立中学校9校	
	意図	安全で良好な教育環境を確保するため。	中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。
	効 果	生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。	

3 事業費等基礎データ

人	データ区分	27年度決算	28年度決算	データ区分	29年度当初予算	備考
デム	人口	177,243人	176,869人	人口	176,466人	•各年3月31日
タ等	世帯数	80,676世帯	80,928世帯	世帯数	81,150世帯	(住民基本台帳) ・各年5月1日
² 0	事業の対象者数	3,465人	3,504人	事業の対象者数	3,416人	日十9/11日
	決算値(千円)	46,325	43,271	当初予算(千円)	72,069	
運	国県支出金			国県支出金		
営	地方債			地方債		
一資 源	その他	2,204	2,317	その他	1,946	
状況	一般財源	44,121	40,954	一般財源	70,123	
	人員配置数	0.3	0.3	人員配置数	0.3	
	人 件 費(千円)	2,283	2,267	人 件 費(千円)	2,315	
事	総事業費(千円)	48,608	45,538	総事業費(千円)	74,384	
経業 費運	市民1人当りの 経費(円)	274	257	市民1人当りの 経費(円)	422	
営	対象者1人当り の経費(円)	14,028	12,996	対象者1人当り の経費(円)	21,775	

※「効素性」「変要性」「方効性」「公型性」「投働」については、プログウンで選択

4	評値	西結果		X	﴿「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。_					
杰	率 性	事業費に削減余地はないか		2. 7	tav					
נעג	# 11	関連・類似事業との統合はできないか		3. 希	統合できない					
		事業の実施に対する市民ニーズはある	るか	3. 💈	変わらずにある					
妥	当 性	事業の廃止・休止による市民生活への影	/響は大きいか	3. 厚	廃止・休止による影響は大きくある					
		今後も市が実施すべき事業か		5. 분	豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある					
#	効 性	事業の成果は得られているか		2. 月	成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である					
Ħ	X) II	事業の上位施策に向けた貢献度は大	きいか	4. 🗄	事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している					
公	平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導力	\	2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである					
				△-	2. 市民等と協働して事業を実施することはできない					
協	働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施		働実施済の場合のパートナー					
				ן לולו	劉夫ル内の場合のパード)					
		□ a:事業内容を見直す ⇒	見 立 拡大	大	見					
	業内	■ b:事業内容は現状通りとする	種直 知 知 細 /	<u> </u>	<mark>内直</mark> 容し					
	の方 句性	□ c:事業を休止又は廃止する	の □ その他		o e					
		□ d:他事業と統合し、本事業は廃止する =		\Rightarrow	事業へ統合					
3	·算規				•					
模	の方			規模の方向 がな地域はようまでしたシン字字的なる管理器が必要である。						
Г	句性									
松	量亚 / 量亚									

え方、根 拠等)

総評(評 ー学校における学習環境については、学校環境衛生基準に基づき、適正な温度・湿度のもと、熱中症・インフルエンザ等生徒の健康に 配慮し、教室の空調設備設置等、学習環境の改善を図る必要がある。今後も空調設備の導入により電気代の増大が見込まれるため、削減の余地はないが、学習環境に影響のない範囲で適切な使用を求めていく。学校も、環境教育等を通じて、光熱水費の削減に向けた節 電等の取組を実施している。

平成28年度事業実施 にあたっての課題 (前年度未解決の事項 を含む)	天候、気温に	こ左右さ	れるため、事業	業費である光熱	水費の変動が	大きい。				
課題解決のために行った た平成28年度の取組	節電・節水を 執行状況を違	徹底すまやかに	ることにより、 <i>紅</i> こ把握し、学校	経費及び環境負 そでの使用に不利	負荷を軽減した。 都合がでないよ	う対応を図った	-0			解決一部解決未解決
未解決の課題、新たな 課題とその理由	光熱水費の陰	――	可けた学校の1	取り組みを支援・	する仕組みの権	食 計				
〇 他市比較・ベンチ	マーク(県	内外 自	治体など他	自治体や民間	団体との比較	交値)				
比較事項										
団体名										
他市実績										
団体名										
他市実績 ———										+
		<u>_</u>			!	-		-		
団体名										
他市実績 ———										
当該事業実施に伴う										
他市比較に関する考え方	년 4종									
考え方 ○ 事業実施に係る打		主結の問	<u></u> ₹4π			単	同	指標(備者
考え方 ③ 事業実施に係る打指標の内容 学校光熱	水費の使用			H27	Н28	位	III	指標(備考
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱 当該指標を設定した	水費の使用等	年次	H26	H27	H28 4	位 H29	H30		H31	備考
考え方 ● 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱: 当該指標を設定した 学校へ光熱水費の使用3 周知することで、削減に呼	水費の使用 理由	年次	H26	4	4	位				備考
考え方 ◎ 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱 当該指標を設定した 学校へ光熱水費の使用3	水費の使用等 理由 4 実績を 向けた取してもらう	年次	H26			位 H29	H30		H31	備考
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱 当該指標を設定した 学校へ光熱水費の使用第 周知することで、削減に同 組及び意識啓発に活用しため。	水費の使用等 理由 4 実績を 向けた取してもらう	年次 標値 E績値	H26 4 4	4	4	H29 4 4 単	H30	指標の	H31 4	
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱: 当該指標を設定した 学校へ光熱水費の使用第 周知することで、削減に同組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容	水費の使用等 理由 4 実績を 向けた取 してもらう 実 達	標値に成率	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	H29 4 単位	H30 4	傾向	H31 4	備考
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱 当該指標を設定した 学校へ光熱水費の使用第 周知することで、削減に同 組及び意識啓発に活用しため。	水費の使用等 理由 4 実績を 目 向けた取 してもらう 実 達	年次	H26 4 4	4	4	H29 4 4 単	H30	指標の	H31 4	
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱: 当該指標を設定した 学校へ光熱水費の使用第 周知することで、削減に同組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容	水費の使用等 理由 4 実績を 向けた取 してもらう 達 理由 4	年次 標値 経積値 に成率	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	H29 4 単位	H30 4	指標の	H31 4	
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱: 当該指標を設定した 学校へ光熱水費の使用第 周知することで、削減に同組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容	水費の使用等 理由 4 実績を向けた取ってもらう 達 理由 4 具	年次 標値 転放率 年次 標値 に 接債値	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	H29 4 単位	H30 4	指標の	H31 4	
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱: 当該指標を設定した。 学校へ光熱水費の使用3 周知することで、削減に下 組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容 当該指標を設定した。	水費の使用等 理由 4 実績を向けた取ってもらう 達 理由 4 具	年次 標値 経積値 に成率	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	位 H29 4	H30 4	指標位	H31 4 H31 H31	備考
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱。 当該指標を設定した。 学校へ光熱水費の使用3 周知することで、削減に同組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容 当該指標を設定した。	水費の使用等 理由 4 実績を 向けた取ってもらう 達 理由 4 実	年次 標値 表積値 年次 標値 系積値 水率	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	H29 4 単位	H30 4	指標の	H31 4 H31 H31	
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱: 当該指標を設定した。 学校へ光熱水費の使用3 周知することで、削減に下 組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容 当該指標を設定した。	水費の使用等 理由 4 実施してもらう 理由 4 理由 4 理由 4 理由 4 理由 4 理由 4 理由 4 2 理由 4 4 2 4<	年次 標値 本次 標値 電積値 本次 標値 電板率	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	H29 4 H29 H29 H29 H29	H30 4	傾向 指標向 指標向	H31 4 H31 H31	備考
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱。 当該指標を設定した。 学校へ光熱水費の使用3 周知することで、削減に同組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容 当該指標を設定した。	水費の使用3 理由 4 実績を 向けた取う 達 理由 4 実達	年次 標値	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	位 H29 4	H30 4 H30	傾向 指標向 指標向	H31 4 H31 H31	備考
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱。 当該指標を設定した。 学校へ光熱水費の使用3 周知することで、削減に同組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容 当該指標を設定した。	水費の使用等 理由 4 実 実向してもらう 達 理由 4 目 実 達 理由 4 目 実	年次 標値 表積値 本 探値 操積値 本 探値 操積値	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	位 H29 4	H30 4 H30	傾向 指標向 指標向	H31 4 H31 H31	備考
考え方 ② 事業実施に係る打 指標の内容 学校光熱。 当該指標を設定した。 学校へ光熱水費の使用3 周知することで、削減に同組及び意識啓発に活用しため。 指標の内容 当該指標を設定した。	水費の使用等 理由 4 実 実向してもらう 達 理由 4 目 実 達 理由 4 目 実	年次 標値	H26 4 4 100.0%	4 4 100.0%	4 4 100.0%	位 H29 4	H30 4 H30	傾向 指標向 指標向	H31 4 H31 H31	備考